

大分県社会経済 再活性化戦略 (概要)

令和2年8月27日
大分県商工観光労働部

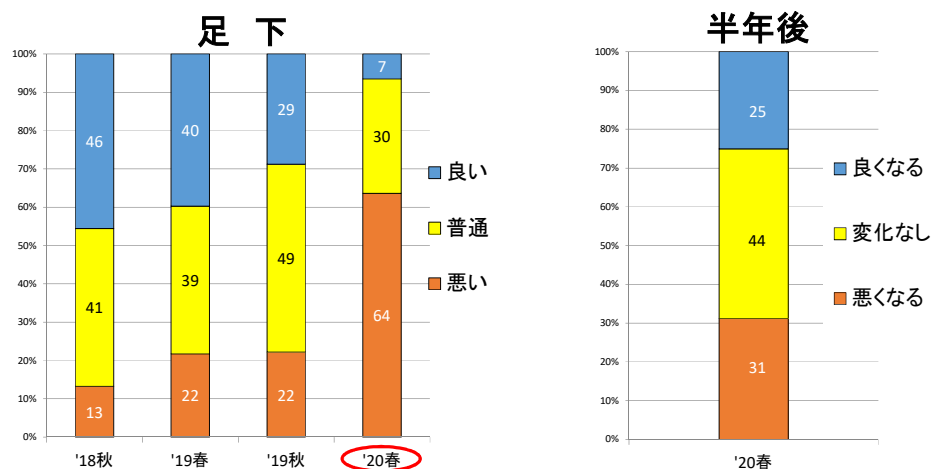
一方、**明るいデータ**も。「食品加工」や「通信・情報」の分野では、「**良い影響が大いにあり**」、と回答した企業もあり。

	悪い影響が大いにあり	悪い影響が少しあり	今後悪い影響の可能性	良い影響が大いにあり	良い影響が少しあり	今後良い影響の可能性	影響なし (%)
食品加工	59.4	14.1	3.1	10.9	1.6	3.1	7.8
電気機械	27.8	22.2	44.4	0.0	0.0	0.0	5.6
輸送機械	84.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通信・情報	26.9	34.6	13.5	5.8	5.8	5.8	7.6
飲食・宿泊	91.5	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
卸・小売	73.6	14.8	0.0	2.9	2.9	2.9	2.9
運輸	71.4	21.5	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
土木・建設	9.7	19.4	22.6	0.0	3.1	9.7	35.5

1

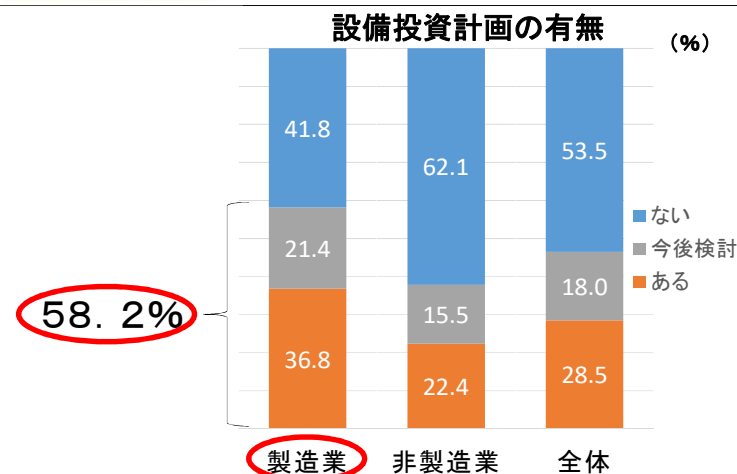
3

足下の県内企業の景況感は悪い。**先行きの不安感**も大きい。



出典：大分県商工観光労働部「2020春の500社企業訪問実施結果について」より。以降のグラフも同様。 2

苦しいながらも、製造業においては、**58.2%**の企業が引き続き**投資マインド**を持っている。

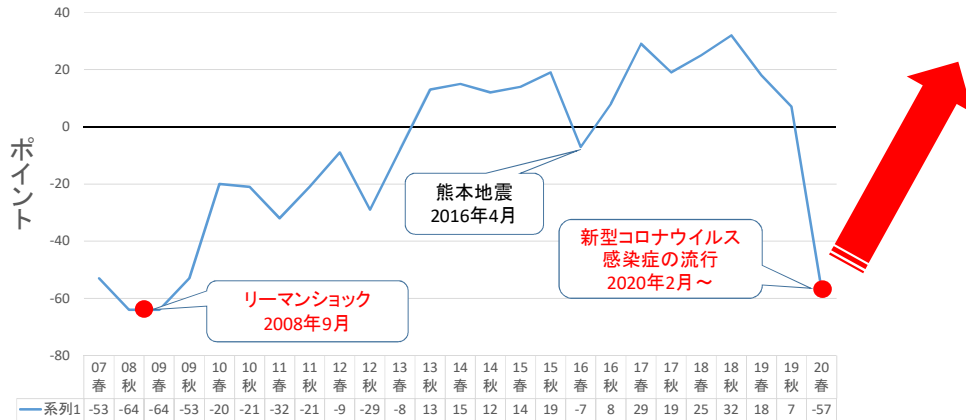


4

本県の社会経済を緊急的に再活性化させる必要あり。

県内企業の業況判断指数(D. I)の推移

※D. Iは、景況が「良い」と答えた企業の割合から、「悪い」の割合を引いた値。



5

社会経済再活性化に向けた各分野の方向性

(1) 観光

- ① 地域社会の観光客受入れに対する不安払拭と旅行者の安心確保
- ② 県民の県内周遊を促すための情報発信を強化
- ③ ワーケーションなどの「新しい旅のかたち」への移行、宿泊単価の向上や宿泊客減少への対応など経営の見直し
- ④ インバウンド回復等に向けた着実な準備
- ⑤ 安全で快適なアクセスができる道路環境の創出

7

本戦略は、民間企業と行政等関係者が一丸となって大分県の未来を共に創り上げていくための、基本的な方向性を示す。

社会経済再活性化に向けた各分野の方向性

- (1) 観光、(2) 飲食、小売・商店街等、(3) 芸術文化・スポーツ、(4) 交通、(5) ものづくり、(6) 農林水産業、(7) 土木建築業、(8) ベンチャー・創業、(9) 宇宙港・先端技術、(10) イベントの活用

感染症に強い経済構造の構築

- (1) デジタル化・スマート化、
- (2) 地域のかや事業者のかによる「新しい生活様式」の実践、
- (3) 感染リスクの低い地方という強みを活かした新しい働き方の推進、
- (4) 不確実性への対応(BCP策定等)、
- (5) 関係事業者による経済再活性化会議等

6

(2) 飲食、小売・商店街等

- ① 感染症対策を徹底しながら安心して楽しく飲食できる「新しい生活様式」への移行・定着
- ② 経営効率化により収益を確保できる商いへの変化、人材育成含めた商店街等組織の体制強化
- ③ インターネットによる購入の増加・定着や地元経済の価値再発見など変化を捉える

8

(3) 芸術文化・スポーツ

- ①「新しい生活様式」下でも主催者等がコンサートなどを催行できるよう、安全面と経済面のバランスがとれる仕組みの検討
- ②アーティスト活動と企業活動とのマッチング(製品づくり、デザイン等)

9

(4) 交通

- ①GoToキャンペーンと連動した地域交通の利用促進
- ②「新しい生活様式」に対応した、車両やフェリー等の感染症対策の強化(恒久対策の実施)
- ③国内誘客の促進に向けた大分空港の魅力向上(ホーバークラフトの導入、スペースポート化、コンセッション方式導入の検討)

(5) ものづくり

中小企業の新しい分野への挑戦や新規の顧客獲得、計画された設備投資を停滞させない取組の推進

10

(6) 農林水産業

- ①インターネット販売など新たな販売チャンネルの拡充
- ②ニーズ変化に柔軟に対応できる商品形態の多様化
- ③生産物の多品目化等による収益構造の見直し
- ④資質の高い作業従事者の安定確保に向けた仕組みづくり
- ⑤作業の省力化に向けたスマート農林水産業の推進

11

(7) 土木建築業

感染拡大防止に努め、経済の下支え・県土強靱化につながる公共工事の早期・着実な執行

(8) ベンチャー・創業

- ①ベンチャー・創業を、若者や女性の多様化する生き方の受皿として残し続ける
- ②ベンチャーの力による経済・社会変化の加速化促進と支援
- ③成長志向起業家の育成と支援体制の構築

12

(9) 宇宙港・先端技術

① 宇宙港を核とした新たな産業育成

② 先端技術の活用による社会課題や地域課題の解決

(10) イベントの活用

① 大型イベントを活用した県産品の販売機会や芸術活動の発表機会の提供

② 総合補助金(新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業)における優良採択案件の県内各地での展開(県産魚のドライブスルー販売等)

13

(3) 感染リスクの低い地方という強みを活かした新しい働き方の推進

① 「dot.」の活用による移住・定住・県内就職の推進

② ワーケーションなど新たなニーズへの的確な準備

(4) 不確実性への対応(BCP策定等)

BCP策定やデジタル化など、企業変革力を高め、新型コロナウイルスのみならず災害・海外情勢変化など不確実性に備える

15

感染症に強い経済構造の構築

(1) デジタル化・スマート化

① 行政のデジタル化の加速

② 情報通信インフラの高度化(5G、オープンデータ)

③ ICTを活用した教育の推進

(2) 地域力や事業者力による「新しい生活様式」の実践

「新しい生活様式」の実践に向けて、変化への対応・挑戦を後押しする取組の推進

14

(5) 関係事業者による経済再活性化会議等

① 関係者との議論の継続・強化(飲食・商店街部会、ベンチャー部会、創業部会、新産業部会、観光部会、商工団体部会、ものづくり部会、大分県文化振興県民会議等)

② Web商談会等による経済活動の継続

16